

# Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 15



H29.3.15

今月のキーワード

子どもの姿をもとに振り返る

ALT との役割分担

今年度も残すところわずかとなりました。学年末の総仕上げの時期、事務処理等も含めて大変お忙しい時期かとは思いますが、これまで一緒に学んできた目の前にいる子どもたちの姿を見て、成長したこと、今後伸ばしていきたいことなどについて、教師自身が振り返る時間を確保したいものです。

私自身も年度末に当たり、小学校外国語活動主任、中学校英語科の先生方から授業や研修に関する成果や課題について御意見をいただき、振り返りを行いました。継続していくべきことや改善が必要な点について検討し、来年度の研修に反映させていきたいと考えています。英語教育が加速する中でも、子どもたちに軸足を置きながら英語教育を進められるよう、有意義な研修を計画していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 子どもの姿をもとに振り返る

各中学校では卒業時の学習到達目標を、言語を用いて「～することができる」という形で、学年ごとに設定しています。これは、生徒が身に付ける能力を明らかにすることで、達成状況（生徒の姿）をもとに、指導や評価の改善につなげることが目的です。学習到達目標の見直し時期としては、年度末が最適といわれています。英語科担当教員全員で学年ごとの達成状況を確認し、必要に応じて目標の内容や難易度の見直しをお願いいたします。

＜学習到達目標「話す」（中3）見直しの例＞

テーマに基づいて、馴染みのある表現や基本的な言い回しを使って、短いプレゼンテーションをすることができる。

※曖昧さのある言葉については、規準（基準）を明確にしておきましょう。

・「短い」とは、どれくらいの量か。また、生徒の実態に合った量か。

※修正の必要があるかどうかを見直しましょう。（学習指導要領の内容との整合性を図って）

・「短い」＝5文程度。（達成できる量であり、実態に合っている）・・・量

・プレゼンの仕方については個人差がある。「メモをもとに」など、プレゼンの方法について、追加記載する必要がある。・・・質

※ 現在4技能別に設定されている学習到達目標は、次期学習指導要領の中では、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り：interaction）（発表：production）」「書くこと」という5つの領域において示す必要があります。

小学校では・・・

『次期学習指導要領に向けた指導力向上のための文部科学省作成補助教材等について』の中にある、CAN-DO リスト～ふり返り（P113）が、今後児童の姿を見取っていく際の目安として参考になります。





## ALT との役割分担

2月に授業参観をさせていただいた中から、ALT と上手く役割分担をし、連携を取りながら進められていた授業の一部を紹介します。

### 古山小2年生 赤羽 稚菜先生

- ① 動物の名前を確認     ・・・担任がT1 となり、ALT と一緒に単語の確認をします。
- ② メモリーゲーム      ・・・最初はALT がT1 として行い、その後担任がT1 となります。
- ③ 歌（**Old MacDonald had a farm**）を使い、動物の鳴き声の違いを日本とアメリカで比較  
    ・・・担任がT1 となり、ALT や児童に質問して、言い方の違いを確認します。



② の場面



③ の場面

What does a Japanese cow say?

Moo~



### 薬師寺小3年生 芋川 晴恵先生

- ① 身近にある文房具の名前を確認   ・・・担任がT1 として、絵を使いながら単語の確認をします。
- ② 店員とお客さんになり、買い物ゲーム  
    ・・・ゲームに入る前に、担任はALT とデモンストレーションを行います。児童のつまずきそうな箇所は、担任が意図的に役割演技を行い、スムーズに活動できるようにします。  
    ※チェーンドリル（一人ずつ横にずれて何回も活動を繰り返す）を行うことで、英語を聞く・話す時間が十分に確保されます。



① の場面



② の場面

A: What do you like (want) ?  
B: Eraser, please  
A: Here you are.

お二人の先生方に共通していたことは

- ・児童が全て理解できていなくても、ALT の英語を全て日本語に置き換えて訳さないこと。
- ・短い単語での指示を、多く使っていること。
- ・活動の区切りの指示、児童の指名を行っていること。
- ・デモンストレーションをALT と行っていること。

などです。 1時間を通して、児童の集中力が途切れることなく、

児童の活動量が十分に確保された授業でした。ありがとうございました。



文責：学校教育課 稲葉 亜希恵